

その予防・医療、時代遅れです ——ポスト「京」の必要な訳——

参加費
無料

日時 2017年1月23日(月) 13:30~16:40

場所 東京上野 国立科学博物館 講堂(日本館2階)

講演



次世代シーケンスがもたらす個別化医療の新時代

東京大学医科学研究所 先端医療研究センター
教授 古川 洋一



大規模ゲノムデータ解析が解明したがんの免疫細胞回避の仕方 ～免疫チェックポイント阻害剤の効く人はだれ?～

東京大学医科学研究所 ヒトゲノム解析センター
教授 宮野 悟(重点課題2サブ課題A課題責任者)



医療支援を目指したデータ同化生体力学シミュレーション ～生体物理現象の理解とリアリティーの追求～

大阪大学大学院基礎工学研究科
教授 和田 成生(重点課題2サブ課題B課題責任者)



基礎医学と臨床医学をつなぐ夢の懸け橋 ～心臓シミュレーションと分子シミュレーションの融合～

株式会社 UT-Heart研究所
代表取締役会長 久田 俊明(重点課題2サブ課題C課題責任者)

主催 文部科学省ポスト「京」重点課題2 個別化・予防医療を支援する統合計算生命科学

協賛 「システム癌新次元」文部科学省科学研究費補助金 新学術領域研究(複合領域4701)がんシステムの新次元俯瞰と攻略

詳細とお申し込み

シンポジウムのホームページをご覧ください。
<http://postk.hgc.jp/sympo2016>



お問い合わせ

東京大学医科学研究所 ヒトゲノム解析センター DNA情報解析分野
ポスト「京」重点課題2事務局 E-mail: icls-office@hgc.jp